

「鋼製地下タンク(直接埋設)に講ずる流出防止対策一覧」

| 分類 | 設置年数 | 設計板厚 | 外面保護(塗覆装)の種類 |
|---|------------|-------------------|--|
| 腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク 関係法令 規則第23条の2(地下貯蔵タンクの外面の保護)及び告示4条の47の2(腐食を防止するためのコーティング)及び告示4条の47の3(腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク)及び告示第4条の49(地下貯蔵タンクの電気防食) | 50年以上 | 8.0mm未満 | 錆止め塗装 アスファルトプライマー アスファルトルーフィング ワイヤラス モルタル2.0cm以上 |
| | 50年以上 | 全ての板厚 | 錆止め塗装 アスファルトプライマー アスファルトルーフィング 交互に1.0cm以上 |
| | 40年以上50年未満 | 4.5mm未満 | 同上 |
| | 50年以上 | 6.0mm未満 | プライマー塗装 覆層材 エポキシ樹脂 又はタールエポキシ樹脂 2.0mm以上 |
| 腐食のおそれが高い地下貯蔵タンク 関係法令 規則23条の3(危険物の漏れを検知する設備)及び告示4条の49の2(危険物の微小な漏れを検知する為の設備)及び告示4条の49の3(腐食のおそれが高い地下貯蔵タンク) | 50年以上 | 8.0mm以上 | 錆止め塗装 アスファルトプライマー アスファルトルーフィング ワイヤラス モルタル2.0cm以上 |
| | 40年以上50年未満 | 6.0mm未満 | 同上 |
| | 30年以上40年未満 | 4.5mm未満 | 同上 |
| | 40年以上50年未満 | 4.5mm以上 | 同上 |
| | 30年以上40年未満 | 6.0mm未満 | 錆止め塗装 アスファルトプライマー アスファルトルーフィング 交互に1.0cm以上 |
| | 20年以上30年未満 | 4.5mm未満 | 同上 |
| | 50年以上 | 6.0mm以上 | プライマー塗装 覆層材 エポキシ樹脂 又はタールエポキシ樹脂 2.0mm以上 |
| | 40年以上50年未満 | 4.5mm未満 | 同上 |
| | 50年以上 | 4.5mm以上 12mm未満 | 同上 |
| | 40年以上50年未満 | 4.5mm未満 | プライマー塗装 強化プラスチック(FRP) 2.0mm以上 |

50年 ⇒

| 対応策 | 対応策の性質 |
|------------------------------------|--|
| 地下貯蔵タンクの腐食を防止する為の方法により当該タンクを保護する事。 | |
| 方法1 地下タンクFRPライニング施工 | |
| 地下タンクへ内面FRPライニングを施す。 | タンク内面を2mm以上でFRPを積層し、タンク内からの油漏洩を未然に防ぐ。 |
| 方法2 電気防食(外部電源方式) | |
| 地下タンクへ電気防食を施す。(外部電源方式) | 地下タンクの周囲に電極を埋めて、地下タンクに防食電気を流して電位を高くする事で地下タンクを保護する。 |
| 危険物の微小な漏れを常時検知するための設備の設置を行う事。 | |
| 方法1 高精度液面計設置 | |
| 常時監視の機能を備えた高精度液面計の設置 | 0.38L/時の漏れを感知し、油漏洩を液面計で監視する。 ※設置年数50年後の対策は必要。 |

40年 ⇒